

あさひ未来学園制服アンケートの主なご意見に対する考え方

令和7年11月現在

	いただいたご意見	ご意見に対する考え方
1	制服は必要性なのか、現在の学校では制服を着る機会が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 私服、制服それぞれのメリット・デメリットについて議論を行い、私服の導入も含めて検討しました。制服導入の理由については、基本方針1および2にまとめた内容を元にしています。学年に応じた制服を着ることでマナーや着こなしを学び、学校という公的な場において気持ちの切り替えができることが挙げられます。その結果、現行の方針案を採用することとなりました。 現在の制服には機能面や多様性への対応に課題が見受けられます。制服は基本的に毎日着るものであり、今の制服が持つ課題を考慮しつつ、特に近年の暑さや寒さに対応できるよう、新しい制服に切り替える必要があると考えています。
2	制服の買い替え回数が家計に負担をかけるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> 市販品の導入を進め、経済的負担を軽減することを考えています。限られた販売店での推奨品だけではなく、ブレザーを除く上衣・下衣は経済性や機能面などを考慮して、ご家庭の判断により量販店等で購入できるように配慮しています。一定のルールの中で自分らしく着こなすという方針に基づき、子どもたちが自分に合った制服を選びやすくすることで、家庭への負担も減らせるようにしていきます。その際の条件やルールはわかりやすく設定します。
3	2年間のみの制服は高いのではないか。高価で着る機会も少ない。	<ul style="list-style-type: none"> 現行の価格を上回らない、保護者負担が増えない価格設定を目指します。他校の事例や制服を取り扱う関係者から情報を集め、ブレザーや詰め襟などさまざまなスタイルや価格についても議論しました。制服は毎日着るものとして設定し、指定品の数を少なくすることで、費用を抑えられるように考えています。 現在の朝日中の制服価格 男子 詰め襟:約 25,000 円 スラックス:約 9,000 円 女子 セーラー服:約 15,000 円 スカート:約 13,000 円

	いただいたご意見	ご意見に対する考え方
4	制服も私服も自由に選べる方が子どもの価値観を尊重できるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> 私服と制服の選択についても議論を重ねました。その際、経済的な負担や思春期の子どもたちの服装への配慮についても十分に話し合いました。一定の範囲を設けることは、個々の自由がある程度制限することにもなりますが、そのことで全員が安心して過ごせる環境を作ることができます。学校という公の場で秩序や公平性を保つためには必要だと考え、現行の方針案となりました。
5	小学生から制服を統一する必要はあるのか、早すぎるのはないか、導入するなら7年生からの方がいいのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> あさひ未来学園(義務教育学校)では、9年間の教育課程を小学生、中学生という区別ではなく、3つの学年段階に分けます。それに基づき、低学年では活動的に過ごせる服装を基本にし、学年が進むにつれて、上級生としての自覚や責任を育むために、より公の場にふさわしいスタイルへと移行していきます。9年間を通して、子どもたちがステップアップを実感できる制服の変化を目指します。
6	リユースやお下がりができるように移行期間を設定してほしい。	<ul style="list-style-type: none"> 移行期間の設定は必要と考え、その具体的な内容については現在検討中です。